校園長室から

学校教育目標

共に学び共に伸びる子ども

- ・いのちを大切にできる子ども・だれとでも仲良く協力し合う子ども
- ・ 意欲をもち学習する子ども ・ ねばり強くはたらく子ども

令和6年4月19日 第2号 あいさつの効能

先日の全校集会で生徒指導の先生からも4月の生活目標として「あいさ つをしよう」と紹介がありました。

朝、正門で立っていると、たくさんの人が「おはようございます」とあいさ つをしてくれます。

野村中学校へ向かう中学生も新しい制服に身を包んで、中学生らしい落 ち着いた「おはようございます」のあいさつをしてくれます。

桜の花が散り、足元のツツジの花が少しずつ色づいてきています。

なかなか慣れない日常が、花の移ろいとともに当たり前の日常へと変わ りつつあります。

進級や進学で環境が一変し、なかなか気分がすっきりしない人もいたか と思います。

私もその一人。

中学校から幼稚園への転勤は、何度か経験があるものの衝撃は大きかっ たです。3 月に卒業していった中学生が別れ際に「高校の制服見せに来る から待っててなあ」なんて言葉を思い出したりして、益々さみしくなりました。

そんな朝、遠くから「おはようございます」と大きな明るい声。次々に目の 前を通っていく小学生のあいさつの声は、そんなさみしさをなぐさめてくれ るには、十分のパワーを持っていました。

みなさんの朝のあいさつに元気をもらっています。